

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業点検・評価調書

5- -13

5-
-13

章 第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	県内観光拠点における情報発信
節	・佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信		
事業(施策)名	13 佐渡金銀山観光活用検討事業	事業主体	佐渡市観光振興課
		関連団体	県観光振興課、新潟市観光政策課、長岡市観光企画課、上越市観光振興課、県観光協会、佐渡観光協会
事業実施期間	H28～H34		
事業概要	[事業目的] 県内外の観光拠点やアンテナショップ、物産イベント等をはじめ、あらゆる広報チャネルの活用により、多様なターゲットに応じた効果的な誘客を図る。		
	[事業内容] 県内外の観光拠点でのパンフレット設置やイベント開催のほか、首都圏・関西圏のアンテナショップや全国各地で開催される「新潟フェア」等物産イベントの活用、また、コアなファン層に特化した提供情報の精査など、戦略的なPR活動を行う。		
⑨ 事業計画と実績	[29年度計画] JR産直市や百貨店、アンテナショップ等での世界遺産PRイベントを企画する。 東京湾アクアラインうみほたるで佐渡金銀山に関するPR活動をする。		
	[29年度実績] JR上野、大宮駅、国分寺駅での産直市や横浜京急百貨店、新潟伊勢丹の物産展、首都圏アンテナショップ、名古屋FDAイベント、大阪駅構内、大阪食博、福岡駅構内、松本市、金沢市など県内外30地区でPR活動を実施した。 東京湾アクアラインうみほたるでのPRを実施した。 佐渡地域振興局企画振興部で、東京の県アンテナショップにおいて、佐渡の物産及び観光(金銀山関連を含む)PRイベントを実施した。		
課題・今後の取組	[課題] 民間と協働したイベント参加型の企画が必要である。		
	[今後の取組] 県内のみならず、首都圏や関西圏での情報発信を行う。 世界遺産登録スケジュールに沿ったプロモーション計画を策定する。 民間と協働したイベントを推進する。		
事業評価	[事業の達成度] (a・b・c)		
	[事業実施の効果] (a・b・c)		
	[総合評価] (A・B・C)		
		当初計画どおりに事業を実施したことからB評価とした。今後も各イベントに参加してPRを実施していく方針である。	

a: 進んでいる。 高い。
b: 概ね順調。 概ね適切。
c: 遅れている。 低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。

121